

第 103 回 金融業務能力検定 (2009 年 9 月 13 日実施)

《模範解答》

・ C F O ・ プロフェッショナルコース

配点は、特に記載のない限り、公表しておりません。また、配点・試験の内容に関するお問合せには、お答えできません。

成績通知は、10月27日の予定です。

社団法人 金融財政事情研究会
検定センター

合格基準 100 点満点で 70 点以上

《学科試験》

番号	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10
正解	4	4	1	2	4	1	4	1	1	1

番号	問 11	問 12	問 13	問 14	問 15	問 16	問 17	問 18	問 19	問 20
正解	4	2	2	3	3	4	3	4	3	4

番号	問 21	問 22	問 23	問 24	問 25	問 26	問 27	問 28	問 29	問 30
正解	2	3	4	1	2	4	3	4	3	3

番号	問 31	問 32	問 33	問 34	問 35	問 36	問 37	問 38	問 39	問 40
正解	4	3	4	3	4	4	2	3	2	2

《技能試験》

技能試験につきましては、模範解答だけでなく総合的な観点を考慮して採点を行います。

【第1問】

《問41》

番号					
正解	へ	ホ	ト	ハ	イ

《問42》

答 24,000千円 120,000千円

《問43》

計算過程

(1) 第5期終了時点での残存価値

第5期終了時点での残存価値 = 第5期の営業FCF 120,000千円 ÷ (割引率3% - 永久成長率0%) = 4,000,000千円

(2) 事業価値

各期の営業FCFの現在価値合計(イ) = 200,026千円 + 69,782千円 + 91,500千円 + 142,080千円 + 103,560千円 = 606,948千円

残存価値の現在価値(ロ) = 4,000,000千円 × 0.863 = 3,452,000千円

事業価値 = イ + ロ = 4,058,948千円

(3) 企業価値

企業価値 = 事業価値 4,058,948千円 + 投資有価証券 800,000千円 = 4,858,948千円

答 4,000,000千円 4,058,948千円 4,858,948千円

【第2問】

《問44》

番号					
正解	ホ	イ	ト	リ	ロ

《問45》

答 44,000,000千円 31,200,000千円 32,400,000千円
46,900,000千円 40,500,000千円 50,000,000千円
43,000,000千円

《問46》 (模範解答)

評価対象会社の同業の上場企業のなかから、事業構造、収益構造、事業規模等が評価対象企業と類似する企業を、類似公開企業として選定する。こうした類似公開企業の選定は、可能な限り恣意性を排除し、客観的に行う必要がある。

【第3問】

《問47》

番号					
正解	イ	ロ	ト	ニ	ヘ

《問48》

買収資金が不要であること

S社の株主との個別交渉を経ずに、S社の全株式を取得可能であること

(買収直後には)自己資本比率が上昇すること

《問49》

完全子会社化した後にS社の経営改革(事業の整理・統廃合、コスト削減等)を行い、
S社の業績を拡大する。

自社(P社)の事業とS社の事業のシナジー効果(S社の技術・特許を活用した新製品
開発等)の発揮を目指す。